

家庭科



(1) 家庭科の大切さ

なぜ、家庭科の学習をするのか。

家庭科では、家族や家庭生活、衣（快適な衣服の着方）・食（栄養バランスのよい食事）・住（快適な住まい）、消費や環境について学習します。基礎的な知識を学びながら、家族の一員として家庭生活を送ることの大切さを学習します。また、裁縫や調理といった技術を身に付け、将来子供が自立した時に、健康で幸せな家庭生活を送ることができるようにします。

(2) 家庭科の学習方法

授業では…ファイルやノートにしっかり記録しましょう。

- ① これまでの生活を振り返って、よさや問題点を互いに出し合う。（経験の共有化）
*生活経験の個人差があるので、みんなで情報を出し合い、課題を設定します。
- ② よりよい生活が送れるように、改善や向上を目指し計画を立てる。
*みんなで話し合い、協力し合って活動できるように調理計画や制作計画、調べ学習・実験計画を立てます。
- ③ 計画にそって協力して活動を行う。
*うまくいかないところは、互いに教え合ったり助け合ったりしながら活動します。

家庭学習では…

- ① 学習したことを家庭で実践する。
*せっかくできるようになったことは、どんどん活用します。家でやればやるほどに上達します。
- ② 新しい課題を見付ける。
*生活をよりよくするために課題を見付けて、さらに工夫しましょう。

お家の方へ…

家庭科では、学校で習ったことを、それぞれの家庭で実践することが大切です。時間がかかりながらも、未熟ながらも、家庭の仕事を行い、「ありがとう」と認めってもらうことで、家族の一員としての自覚が育ち、将来的に、家族を支える責任感のある人間へと育ちます。ぜひ、学習内容を確認し、日々の生活の中で子供たちが「生活の工夫」を体験したり、気付いたりできるように、機会を作り、言葉で説明してあげましょう。

見つめよう

日常生活の中から問題を見出して課題を設定する

計画を立てよう

様々な解決方法を考える

活動しよう

調理・制作等の実習や調査、交流活動を通して学習する。

生活に生かそう

学習したことを自分の家庭や地域でやってみよう。

新しい課題を見付けよう

自分の家でやってみて課題を見付けたらさらによくなるように活動していこう！